

第2次大阪府歯科口腔保健計画の進捗管理票（案）

資料1

第5章 取組みと目標

1 歯科疾患の予防・早期発見、口の機能の維持向上

区分	取組みの方向性	平成30年度の取組み内容	取組みに対する評価 ◎ 予定以上 ○ 概ね予定通り △ 予定通りでない － 未実施	課題・次年度に向けた改善点等	関連予算事業	最終予算額 (単位：千円)
(1) 乳幼児期	1 フッ素塗布を受けるよう、むし歯予防に係る普及啓発資材等を作成し、保護者に対し普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 啓発冊子の配布 歯と口の健康づくり小読本 ▶ 府健康づくり課ホームページでの情報提供 (主な項目) ① 歯と口の健康づくり情報 ② 歯医者さんからのお役立ち情報 ③ 歯と口の健康づくりに関する手引き・マニュアル ④ 大阪府歯科口腔保健実態調査結果 ▶ 公民連携の枠組みを活用した普及啓発 健口セミナーの開催(平成30年 3回開催、計105組参加) ▶ 大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施 59名(37市町村、9保健所)参加 ▶ 「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援 ▶ 大阪府市町村歯科口腔保健実態調査の実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 ・ 公民連携の枠組みを活用した普及啓発を推進 	生涯歯科保健推進事業 大阪府歯科口腔保健計画推進事業	1,890 4,693
	2 歯と口の健康づくり良好者の表彰を通じた普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 全大阪よい歯のコンクールの実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加する市町村が限定 ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 不参加市町村に参加を働きかけ、引き続き、市町村や関係機関等と連携して実施 		
	3 市町村で実施されている母子保健事業の場を活用し、保健専門職と連携した保護者への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大阪府市町村歯科口腔保健実態調査の実施(再掲・1-1) ▶ 大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施(再掲・1-1) ▶ 「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援(再掲・1-1) ▶ 啓発冊子の配布(再掲・1-1) ▶ 府健康づくり課ホームページでの情報提供(再掲・1-1) 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ・ 保健専門職との連携 ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 ・ 既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 		
	4 口の機能と食事についての普及啓発資材等を市町村へ提供すること等による、市町村と連携した普及啓発					

(2) 学齢期	5	フッ素塗布を受けるよう、むし歯予防に係る普及啓発資材等を作成し、保護者に対し普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶啓発冊子の配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶公民連携の枠組みを活用した普及啓発（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） ▶大阪府市町村歯科口腔保健実態調査の実施（再掲・1-1） ▶学校保健主管課長会での情報提供 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	生涯歯科保健推進事業 大阪府歯科口腔保健計画推進事業	1,890 4,693
	6	学校等と連携し、標語や絵画コンクールの表彰等を通じた情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ▶「大阪府よい歯・口を守る学校・園表彰」 ▶「大阪府歯・口の健康啓発標語コンクール」 ▶「大阪府〈歯の保健〉 図画・ポスターコンクール」への事業協力および知事賞・教育委員会賞の授与 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> 参加する学校・園が限定 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、大阪府学校歯科医会等と連携し、各種研修等の機会を通じて、学校保健関係教職員への周知を行う 		
	7	好ましい歯科保健行動や習慣を児童・生徒が身につけることができるよう、学校保健専門職（学校歯科医等）と連携した、児童・生徒への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ▶「大阪府学校歯科保健研究大会」における実践発表校への指導助言 ▶「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」への協力 ※ 大阪府学校歯科医会と連携した、歯科保健推進校への支援 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、様々な機会を通じて情報提供や支援等をおこない、学校歯科保健の充実を図る。 		
	8	適切な食習慣を児童・生徒が身につけることができるよう、学校歯科保健専門職（学校歯科医等）と連携した、児童・生徒への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ▶学校保健主管課長会での情報提供（再掲・1-5） 	○			
(3) 成人期	9	歯間部清掃用器具（デンタルフロス、歯間ブラシ等）の使用についての普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶公民連携の枠組みを活用した普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・「健口セミナー」の実施（3回）（再掲・1-1） ・啓発ポスター等の作成 ▶啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・公民連携の枠組みを活用した普及啓発を進める ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	生涯歯科保健推進事業 8020運動推進特別事業 大阪府歯科口腔保健計画推進事業 第2期健康寿命延伸プロジェクト 在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業	1,890 2,137 4,693 91,043 3,890
	10	府民の喫煙と歯周病に関する理解を深める取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶子育て女性の禁煙支援事業（乳幼児歯科検診等の機会を活用し、子育て女性の禁煙を支援） 3市町村でモデル実施（18回：大阪市、枚方市、和泉市） ▶啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事業の成果の展開 ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事業で得られた成果を府域全体に広める ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 		

(3) 成人期

11	府民の糖尿病等生活習慣病と歯周病に関する理解を深める取組み	<ul style="list-style-type: none"> ▶啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化
12	成人歯科健診（歯周病検診）受診の必要性や実施状況についてのリーフレットやポスターなどの啓発資材の作成等、啓発の充実	<ul style="list-style-type: none"> ▶啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） ▶公民連携の枠組みを活用した普及啓発（再掲・1-1、1-9） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 ・公民連携の枠組みを活用した普及啓発を進める
13	若い世代に対し、大学や企業等と連携し、健康関連イベント等を活用して、定期的な歯科健診やかかりつけ歯科医の重要性について普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶8020運動推進特別事業（「青年期における歯と口の健康サポーター育成事業」により、大学、短大、専修学校の保健担当者を「歯と口の健康サポーター」として養成し、学生の歯科口腔保健の意識向上を図る） 平成30年度 26人参加 ▶若い世代の健康づくり推進事業（「健康キャンパス・プロジェクト」として、大学での啓発を実施） 平成30年度 立命館大学 セミナー 38名参加 お口のチェック 22名参加 ▶女性の健康づくり推進事業（「女性のための健活セミナー」として女性を対象にしたセミナーを実施） 平成30年度 1回（「驚くべき唾液の力」） 157名参加 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・「青年期における歯と口の健康サポーター育成事業」の成果を市町村や関係機関等に周知し、取組みを促進。 ・企業等と連携し、健康関連イベント等を活用して、定期的な歯科健診等の重要性について普及啓発する
14	府民がかかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科健診を受け、その後必要な歯科保健指導を受けるよう、情報提供の充実等に関係機関と連携して取組む	<ul style="list-style-type: none"> ▶啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆課題 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化

(3) 成人期	15	<p>口の機能向上のために必要な知識について普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業（摂食嚥下障害等に対応可能な歯科医師と歯科衛生士からなるチームを育成）平成30年度 8チーム育成 ▶女性の健康づくり推進事業（再掲・1-13） ▶啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府歯科口腔保健推進研修会の実施 34名（21市町村、4保健所）参加 テーマ：大学病院から地域まで、超高齢社会における「口腔ケア」から始まる多職種連携 ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<p>◆課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 <p>◆次年度の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、関係団体と連携のうえ、在宅療養者経口摂取支援チームの育成に取り組む（平成31年度 24チーム養成予定） ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	
	16	<p>口の機能の維持・向上を図るため、府民にわかりやすい実践リーフレットを作成するとともに、市町村の取組みとも連携し、情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業（再掲・1-15） ▶啓発冊子の配布（再掲・1-1） ▶府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○		

(4) 高齢期	17	歯間部清掃用器具の使用についての普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公民連携の枠組みを活用した普及啓発（再掲・1-1, 1-9） ▶ 啓発冊子の作成・配布（再掲・1-1） ▶ 府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶ 大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶ 「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民連携の枠組みを活用した普及啓発を進める ・ 既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	生涯歯科保健推進事業 1,890 大阪府歯科口腔保健計画推進事業 4,693 在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業 3,890 要介護者口腔保健指導推進事業 6,058
	18	関係機関と連携し、府民に対し歯と口の健康づくり良好者表彰を通じた普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「8020表彰」における知事賞の授与 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、関係団体と連携のうえ実施 	
	19	府民がかかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科健診を受け、その後必要な歯科保健指導を受けるよう、関係機関と連携して情報提供の充実等に取組む	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 在宅歯科ケアステーションの活用促進（56地区に設置した在宅歯科ケアステーション（住民・関係職種に対する相談窓口）について、活用促進に向け、市町村や府民に対し周知） ▶ 啓発冊子の配布（再掲・1-1） ▶ 府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶ 大阪府歯科口腔保健推進研修会の実施（再掲・1-15） ▶ 大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅歯科ケアステーションの活用促進を引き続き実施 ・ 既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	
	20	口の機能の維持・向上を図るため、府民にわかりやすい実践リーフレットを作成するとともに、市町村の取組みとも連携し、情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 要介護者口腔保健指導推進事業（「要介護者のための口腔保健指導ガイドブック」を作成し、デイサービス施設職員向け講習を実施）平成30年度 18地域で研修実施 ▶ 在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業（再掲・1-15） ▶ 啓発冊子の配布（再掲・1-1） ▶ 府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） ▶ 大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶ 「口腔保健支援センター」による市町村の個別支援（再掲・1-1） 	○	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆ 次年度の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、関係機関と連携し、介護者等に対する啓発に取組む ・ 引き続き、関係団体と連携のうえ、在宅療養者経口摂取支援チームの育成に取組む（平成31年度 24チーム育成予定） ・ 既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	

(5) 定期的な歯科健診を受けることが困難な人	21	<p>歯間部清掃用器具や口腔清掃補助具の使用、介助者が気をつけるべき事項にかかる普及啓発</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 障がい者歯科診療センター運営委託事業（障がい者歯科診療所における保護者向け説明会の実施） ▶ 要介護者口腔保健指導推進事業（再掲・1-20） ▶ 在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業（再掲・1-15） ▶ 障がい者施設歯科口腔保健推進事業（「障がい者施設職員に対する歯科口腔保健の手引き」を作成し、障がい者施設職員等に対する口腔衛生管理研修を実施）平成30年度 3か所で研修実施 ▶ 在宅歯科ケアステーションの活用促進（再掲・1-19） ▶ 大阪府歯科口腔保健推進研修会の実施（再掲・1-15） ▶ 大阪府医療圏別歯科口腔保健推進連絡会の実施（再掲・1-1） ▶ 啓発冊子の配布（再掲・1-1） ▶ 府健康づくり課ホームページでの情報提供（再掲・1-1） 	○	<p>◆課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPを閲覧するなど、自発的な動きをしない府民への働きかけ ・歯科専門職の職員がいない市町村への支援 <p>◆次年度の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、関係機関と連携し、介護者等に対する啓発及に取組む ・引き続き、関係団体と連携のうえ、在宅療養者経口摂取支援チームの育成に取組む（平成31年度 24チーム育成予定） ・在宅歯科ケアステーションの活用促進を引き続き実施 ・既存の啓発媒体を活用した啓発の継続に加え、府の健康アプリ「アスマイル」を活用し、幅広い世代に広く働きかけを行う。 ・口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化 	<p>生涯歯科保健推進事業 1,890</p> <p>大阪府歯科口腔保健計画推進事業 4,693</p> <p>障がい者施設歯科口腔保健推進事業 2,137</p> <p>障がい者歯科診療センター運営委託事業 23,532</p> <p>在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業 3,890</p> <p>要介護者口腔保健指導推進事業 6,058</p>
	22	<p>要介護者、障がい児者や家族、介護にあたる施設職員に対し、歯と口の清掃及び定期的な歯科健診とその後のかかりつけ歯科医による管理の重要性について情報提供</p>				

2 歯と口の健康づくりを支える社会環境整備

区分	取組みの方向性	平成30年度の実施内容	取組みに対する評価 ◎ 予定以上 ○ 概ね予定通り △ 予定通りでない － 未実施	次年度に向けた改善点等	関連予算事業	最終予算額 (単位：千円)
社会環境整備	1	府内市町村の歯科健診等のデータを集計し、公開するとともに、助言や技術的な支援を行う。併せて、他府県の好事例や国の動向等の把握に努め、情報提供を行う	○	◆課題 ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村への支援を強化	生涯歯科保健推進事業 8020運動推進特別事業 大阪府歯科口腔保健計画推進事業 障がい者施設歯科口腔保健推進事業 障がい者歯科診療センター運営委託事業 第2期健康寿命延伸プロジェクト 在宅療養者経口摂取支援チーム育成事業 要介護者口腔保健指導推進事業	1,890 2,137 4,693 2,137 23,532 91,043 3,890 6,058
	2	市町村等の関係者を対象に、上記で集計したデータや好事例等を活用して資質向上のための研修を行うことにより、地域における歯科保健の課題抽出や分析を支援	○			
	3	関係団体と連携しながら、口腔機能の維持向上、口腔ケアに取り組む施設職員等に対する研修会の実施	○	◆課題 ・ 施設職員等に対する研修参加の働きかけ強化 ◆次年度の取組み ・ 市町村等と連携し、研修対象者に対し効果的な事業周知を行う ・ 引き続き、関係機関と連携し、施設職員等に対する啓発及び高い専門的知識を有する歯科専門職を養成する		
	4	多様な主体（①大学・学校、②医療保険者、③事業者、④健康づくりに賛同する企業、⑤関係機関、⑥市町村）との連携・協働	○	◆課題 ・ 市町村、事業者、保健医療関係者、医療保険者、健康づくり関係機関等の多様な主体が参画した“オール大阪体制”で府民の主体的な健康づくりを支援 ・ 歯科専門職の職員がいない市町村への支援 ◆次年度の取組み ・ 市町村、事業者、保健医療関係者、医療保険者、健康づくり関係機関等の参画により健康づくりを推進するための会議を設置 ・ 引き続き公民連携の枠組み等を活用した普及啓発を進める ・ 口腔保健支援センターでの市町村への支援や実態調査実施に加え、31年度より市町村職員の歯科コーチングスキル向上事業により市町村との連携を強化		